

平成30年度 国立大隅青少年自然の家 教育事業 おおすみくん家イングリッシュキャンプ

- 1 趣 旨 英語圏の人々と触れ合ったり、英語に親しむ活動や異文化体験等を行ったりする中で、生きた英語を学ぶことにより、国際感覚の育成を図る。
- 2 期 日 平成31年2月9日（土）～11日（月・祝） 2泊3日
- 3 対 象 者 小学4～6年生
- 4 募集定員 40人（申込者数69人）
- 5 参加者 38人
- 6 指 導 者 国立大隅青少年自然の家職員、鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター（カピックセンター）職員、ボランティア1人



7 日程と主な活動

2月9日（土）		2月10日（日）	
14:00	受付	6:00	起床
14:30	出会いのつどい	7:00	朝のつどい、英語でラジオ体操、朝食
14:45	日程説明、アイスブレイク	9:00	バスでカピックセンターに移動
15:00	英語で自己紹介	10:00	バンブーダンスに挑戦
16:00	英語を使ってカレー作り （野外炊飯）	12:00	昼食（カリビアン料理を食べよう）
19:00	英語を使ってレクリエーションをしよう	13:00	国旗当てゲーム、国旗を作ろう
20:00	入浴・就寝準備	15:20	バスで自然の家に移動
22:00	就寝	17:00	夕食メニューを英語で話そう、夕食
2月11日（月・祝）		19:00	英語でアニメをみよう
6:00	起床	20:30	入浴・就寝準備
7:00	朝のつどい、英語でラジオ体操、朝食	22:00	就寝
9:00	英語を使って館内オリエンテーリング		
11:20	アンケート記入、別れのつどい		
12:00	解散		

8 事業運営上の配慮

- 英語圏の人々と触れ合うという趣旨から、鹿屋市ALT2人と鹿屋体育大学の留学生5人に活動のサポートを依頼した。また、事前に綿密な打合せを行い、サポート内容の共通理解を図った。
- 当施設で通常行っている野外炊飯や館内オリエンテーリングを英語活動と関連付けることで、特色ある活動プログラムを作成した。

9 参加者の感想

- 英語が分からなくても身振り手振りのジェスチャーで伝わるのがすごいと分かった。来年も参加したい。
- 「国旗当てゲーム」や「国旗を作ろう」は友だちと協力できてとても楽しかった。

10 成 果

- 趣旨に則った活動プログラムを作成したことで、多くの参加者が英語に対する関心や親しみを深めた。
- カピックセンターとの連携を通して、参加者に多彩な活動が提供できた。